

冬の寒さも和らぎ、小鳥のさえずりも聞こえるようになりました。この春の訪れを感じる今日の良き日に、新たな門出を迎えられる皆様、ご卒業おめでとうございませす。晴れて東雲を旅立たれる皆様に在学生を代表してお祝いの言葉を申し上げます。

今、皆様はこの松山東雲女子大学・短期大学で過ごされた数年間の出来事をどのように振り返っていますでしょうか。慣れないスーツを身にまとい、これから始まる新しい生活に期待と不安を抱きながら臨んだ入学式から、今日までたくさんのことを経験されてきたことと思います。

学校行事に積極的に参加し、みんなで協力して盛り上げた清涼祭や東雲祭。課題やレポートに追われながらもやり遂げたテスト期間。眠い目を擦りながら一生懸命書ききった実習ノート。先頭に立って引っ張ってくださったサークルや部活動。ともに励まし合った就職活動。この一つ一つが走馬灯のように思い出されることでしょうか。皆様が経験してきた様々なことは嬉しいことや楽しいことだけでなく、辛いことや苦しいこともあったかと思えます。

昨年は新型コロナウイルスが流行し外出自粛を余儀なくされ、思い描いていたような一年では無かったかもしれません。しかし、コロナ禍でも自分に出来ることを見つけ、将来のために動いた皆様は、これからどんな試練が待ち受けていようと乗り越えられる力を身につけたのではないかと思います。また、本学は他大学よりも早く対面授業を再開しました。そのため、辛くてしんどいことも大学で友人と顔を合わせ励まし合いながら今日まで進んでこられたのではないのでしょうか。これまでの経験をを通して、皆様は自分と向き合いながら、東雲だからこそ出来るあらゆることへと挑戦し、自分にしかできない経験を積み重ねられてきたことと思います。学生時代の全てのこと、よき思い出として皆様の心に深く刻まれ、これからの人生において大きな力となることでしょうか。

加えて、皆様の周りには今まで支えてくださった多くの方がいらっしやっと思えます。辛い時にいつも傍にいてくれた友人、ともに悩み考えてくださった教職員の方々、どんな時も応援してくれた家族、その方々の存在をどうぞ忘れないでください。そして、そんな皆様に支えられていた私たちは、決して皆様のことを忘れるこ

とはありません。ともに過ごした時間や経験は、私たちの誇りです。これからは私たち皆様のような後輩に憧れとされるような存在になれるよう精進してまいります。そして、今まで築かれたこの東雲の素晴らしい伝統を受け継ぎ、時には新しい挑戦もしながら学生全員が悔いのない大学生活を送れるよう一層邁進してまいります。

これから皆様はそれぞれの道に進まれることと思います。社会人としてかつて感じたことがないプレッシャーに押しつぶされそうになることがあるかもしれません。そのような時は、どうぞこの東雲で過ごした日々を思い出してください。進む道が違っても、この場所とともに学び、笑い、困難も一緒に乗り越えてきた絆や思い出は、必ず皆様の力になってくれると信じています。

名残は尽きませんが、皆様のご健勝と今後のさらなるご活躍を心からお祈り申し上げます。送辞とさせていただきます。

二〇二一年三月十二日

松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 在学生代表